

ちば里山新聞

(第33号)
 編集発行 NPO 法人ちば里山センター
 袖ヶ浦市長浦拓 2 号 580-148
 電話 0438-62-8895
 題 字 倉島 貴浩
 (ワークホーム里山の仲間たち)

ちば里山新聞は千葉県からの委託事業を受け、特定非営利活動法人ちば里山センターが編集発行しています

「東日本大震災」は、これまでに経験の無い甚大な被害をもたらしました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。ともに復興に向けて努力していきましょう。

エコメッセ2012 in ちば 開催

エコメッセ2012 in ちば会場



SaToYaMa よくし隊制作 竹の案内版



環境協働創造市同日開催

ちば環境再生基金助成事業 **エコメッセ** **環境協働創造市**

「環境協働創造市」は、持続可能な社会を実現するため、市民、企業、行政などが実施している環境学習や環境保全活動、普及・啓発活動などの情報を共有するとともに、団体間の連携・協働を検討し、協働取組を創出するための「交流会」です。従来の環境活動見本市に加え、日常的活動としての環境協働創造市を創設しました。

主催：エコメッセちば実行委員会

平成24年9月17日(月)

千葉県内最大の環境活動見本市が開催されました

来場者 12,000人

会場では、約 120 の行政、企業、市民団体が活動事例の展示・有機野菜や木材加工品の販売・体験コーナーを設け、来場者をむかえていました。

また、初の取り組みとして、企業や市民団体、行政など団体同士の情報交換や連携・協働による取組を推進する「**環境協働創造市**」が共催されました。

特定非営利活動法人ちば里山センター参加 里山活動紹介

「この木、何の木？」をメインにしたクイズを提案。外国人からチビッコまでが、木の質感・木の匂いを嗅いだりして木の名前を当てます。高さ20センチほどの丸太で樹種を当てることは難しいのですが楽しんで里山を感じてもらえたようです。

クイズに使用する木材は県内各地の活動団体が協力

クイズに夢中！



さとやま クローズアップ



“SATOYAMA de Sport s”



↑はじめての挑戦

さんむ・アクションミュージアム
代表木下敬三氏と愛犬しろ↓



ロンドンオリンピックの余韻が残る中、長く暑かった夏も終り、今や“スポーツの秋”となりました。里山活動やイベントにお忙しいことと思います。今回は少し視点を変えた情報をお届けします。里山の秋を満喫しつつ楽しむ“里山でスポーツ”を紹介します。「ツリークライミング」です。現在千葉県内での取り組みは山武市の「さんむ・アクションミュージアム」がただ一ヶ所となっています。専門のインストラクターが安全を確保して指導を行いますので小さなお子様から大人まで楽しめます。里山でスポーツが楽しめるのはこれまでの整備保全活動があったからです。はじめから、整備保全活動を知らなくても、自然環境への興味関心を持つきっかけとしては楽しむことと感動することが体験できる里山でのスポーツ体験は大きいと思います。いつの日か楽しむ側から里山を守る側に育つかもかもしれませんね。さて、このほかにも「さんむ・アクションミュージアム」では“里山でヨガ”など、これまで里山活動とは縁が無かった人への活動を展開しています。里山を紹介する、良い機会となっています。



※ ツリークライミング・ジャパン® (TCJ)のオフィシャルインストラクター柴山利幸氏のご指導を受けて開催しています。 <http://www.treeclimbingjapan.org/phtglery.html>

里山活動仲間紹介



「NPO 法人竹もりの里」を紹介します。

厄介者の竹を上手く利用して、社会起業を試みようとしている団体がNPO法人竹もりの里です。

「竹もりの里」の「もり」には、主に三つの意味が込められています。

ひとつは「森」ひとつは「守」ひとつは「人」(防人(さきもり)といいますよね)です。竹や里山を有効活用することは、豊かな「森」を育むことになり、それはこの地球や生物を「守」ることであり、それは「人」がなしていくべきこと・・・、そういう想いをもって活動しているNPOです。

事務所 〒297-0102 千葉県長生郡長南町本台 658-1 代表理事 鹿嶋 興一

ホームページ http://takemori.org/wp/?page_id=15

銀座アートホール（画廊）で里山体験



第15回 荏原グループ 世界の子ども環境絵画展

荏原グループは世界の子どもたちの生活の現状や環境問題を、今年で15回目を迎えることができました。
子どもたち一人一人が、自然と関わり、思い思いの環境を、子どもたちの手で描きだすの姿は、感動を覚えます。
「子どもたちの心に残る絵画展」に、ぜひご参加ください。

会場 2012年8月23日(木)～26日(日) 入場無料
主催 荏原グループ本社
協賛 荏原グループ各事業所、東京国立近代美術館、東京都環境局、東京都建設局、東京都立中央図書館、東京都立中央体育館、東京都立中央公民館



ice 荏原グループ本社
〒100-0001 東京都千代田区有楽町1-14
荏原グループ本社営業部 荏原グループ114ビル5F-508
TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112
E:ice@ice.co.jp

「第15回 荏原グループ 世界の子ども環境絵画展」

8月25日、株式会社 荏原製作所主催の「第15回 荏原グループ 世界の子ども環境絵画展」の開催にあわせ、子ども向け環境教育プログラムが開催されました。 特定非営利活動法人ちばの里山センターは、プログラム「ネイチャーゲーム&竹細工教室〜ちばの里山から環境学習の環を広げよう！〜」について企画協力させていただきました。



いちばの里山クラブ 風間俊雄

御社の環境教育に対する取り組みにまず敬意を表します。

又我々の活動が皆さんの活動のお役に少しでも貢献できたこと、うれしく感じています。早速今晚からコップと箸を使ってみる。と聞いて我々も参加してよかったなと感じています。



ふなばしネイチャーゲームの会 鈴木恵子

室内のネイチャーゲーム①ノーズ②私は誰でしょう。③アニマルバスケット④動物パズルを実施しました。荏原製作所様の世界の子ども絵画展に参加し、少しでも子ども達の情操教育にお手伝いできたら幸いです。

①ネイチャーゲーム&竹細工教室
〜ちばの里山から環境学習の環を広げよう!〜

想像力や感受性をフルに伸ばさせ、「動物バスケット」などの室内でやるネイチャーゲームを行います。
そして、里山一帯の自然に融れ合おうというテーマで竹細工にチャレンジします。
竹は、竹コップなどを作ります。万が一は、竹細工は竹が乾燥しているため、竹は柔らかく、折れやすいです。
竹は、竹コップなどを作ります。万が一は、竹細工は竹が乾燥しているため、竹は柔らかく、折れやすいです。

日 時：2012年8月25日(土) 13:30集合 16:00終了予定
定 員：親子20組40名 ＊応募者多数の場合は抽選となります。
参加費：親子は年齢が5歳～15歳以下であることを、保護者同伴を条件とします。
会 場：銀座アートホール
主 催：株式会社 荏原製作所
後 援：株式会社 銀座アートホール
企画協力：特定非営利活動法人ちばの里山センター、ふなばしネイチャーゲーム



里山とわたし

金親 博榮

谷当グリーンクラブ
バランス 21 谷当里山計画

息の長い、里山活動を、元気にやっていきたいものです。

振り返ってみると、生まれてこの方、田舎、里山での生活が3分の2を超えた事になる。都会での生活は、サラリーマン時代の20年ちょっと。大人になるまで田舎で過ごし、会社勤めを経験してからまた田舎かに戻る。そんな時の過ごし方は、現在のわたしの思考方法、行動パターンを基本的に育んできたのではないかと思う。生まれは佐倉市、家の裏山には急な石段を登って神社の森が広がる、そこで今でも思い出すのは、山百合のある景色だ。下草からすっと伸びた茎の先には、白い百合の大きな花が開き、あちこちに自生している。4年生までの分教場時代から、中学に通った何年かの間、夏になると、朝一番山に出かけ、その百合を何十本と折り取り、抱えるようにして、学校まで持っていったものだ。複式学級2組の馬渡分校は、木造の瓦葺。でも、教室は4つもあって、全部が木で出来ていたから、板張りの長い廊下の雑巾がけは、かけっこになって勢い余り突き指した子どももよくいた。

市民との里山の活動は、持ち山を使った「谷当グリーンクラブ」が始まり。25年ほど前、当時はまだ珍しい活動で、メンバーも若くて、毎年のように、草刈りの山を広げていた時代です。井戸を掘り、トイレを整備してキャンプ場にした後、本格的な炭窯も作り、作業は大変だけど、楽しい空間が出来ました。畑や田圃と相まって、各人が谷当に来るははっきりした目的を、持つ楽しさを実感しています。

時を経て2011年、今度は、谷津田の耕作放棄地を、水田に復活させるNPOバランス21・谷当里山計画がスタート。初めての稲刈りを9月、古代米を10月に収穫しての収穫祭も計画しています。年を追って、山林や、畑に、加工に発展する事を願っている所です。

平成10年度文部省の調査によるデータでは、「子どもの自然体験と道徳観・正義感に比例関係にある、」つまり自然体験の多い子供ほど、正義感が強い・・・というデータがあります。里山はまさにその舞台です。

これからも、息の長い、里山活動を、元気にやっていきたいものです。

『緑の守り人』 イベント情報

2012年は、10年に一度、開かれる“地球サミット”イヤー。世界中で「地球の未来」を考えます。日本でも森のスペシャリストたちによるイベントが目白押しです。自分に合ったイベントを探し、是非、参加してみてください。

里山活動団体とちば里山センターと一緒に取り組む里山安全研修と里山体験

活動の基本は安全です。“もう、知っているからいいよ！”“実践をしているので知っています！”“研修は前に受けたから、現場に出たいのよね！”それでも、1年に1度くらいは初心に戻って安全確認のため里山安全研修に参加しましょう！もちろん、はじめての皆様も大歓迎です。里山体験は身近にある「里山」を知っていただくことを大切にして取り組みます。

<p>○ 里山安全研修会 ～ チェーンソー ～</p> <p>君津会場 (岡部講師)</p> <p>開催日時 平成24年10月28日(日)</p> <p>開催場所 NPO 法人ちば森林資源コンサーブ活動地</p> <p>参加費 1,000円(保険代・資料代)</p> <p>主催 房総森輪会 特定非営利活動法人ちば里山センター</p> <p>協力 NPO 法人ちば森林資源コンサーブ</p> <p>市原会場 (木村講師)</p> <p>開催日時 平成24年12月8日(土) 10:00～15:00</p> <p>開催場所 SaToYaMa よくし隊活動地</p> <p>参加費 1,000円(保険代・資料代)</p> <p>別途昼食代 500円(希望者)</p> <p>主催 SaToYaMa よくし隊 特定非営利活動法人ちば里山センター</p> <p>成田会場 (木村講師)</p> <p>開催日時 平成25年1月27日(日) 10:00～15:00</p> <p>開催場所 北総里山倶楽部活動地</p> <p>参加費 1,000円(保険代・資料代)</p> <p>主催 北総里山倶楽部 特定非営利活動法人ちば里山センター</p>	<p>○ 里山安全研修会 ～刈払機～</p> <p>君津会場 (木村講師)</p> <p>開催日時 平成25年1月20日10:00～15:00</p> <p>開催場所 NPO 法人ちば森林資源コンサーブ活動地</p> <p>参加費 1,000円(保険代・資料代)</p> <p>主催 NPO 法人ちば森林資源コンサーブ 特定非営利活動法人ちば里山センター</p> <p>九十九里会場 (木村講師) 10:00～15:00</p> <p>開催日時 平成25年2月2日</p> <p>開催場所 九十九里海岸の松林を守る会活動地</p> <p>参加費 1,000円(保険代・資料代)</p> <p>主催 九十九里海岸の松林を守る会 特定非営利活動法人ちば里山センター</p> <p>☆ チェーンソー資格研修</p> <p>平日研修に参加が難しい皆様、是非ご参加下さい。</p> <p>申込み締め切り 平成24年10月31日 (申込みに証明写真が必要なため)</p> <p>開催日時 平成24年11月10日・17日(2日間) 9:00～17:00(2日間)</p> <p>開催場所 鹿野山 NPO 法人ちば森林資源コンサーブ活動地</p> <p>参加費 14,000円(資料代・保険料等)</p> <p>持ち物 昼食、飲み物等</p>
<p>○ 里山をあるく</p> <p>開催日時 平成24年11月24日(日) 10:00～15:00</p> <p>開催場所 南房総市安馬谷里山</p> <p>参加費 1,000円(保険代・資料代・お弁当付き)</p> <p>主催 安馬谷里山研究会 特定非営利活動法人ちば里山センター</p>	<p>○ 里山でヨガ</p> <p>開催日時 平成24年11月23日(土) 10:00～15:00</p> <p>開催場所 さんむ・アクションミュージアム活動地(山武市早船)</p> <p>参加費 2,000円(保険代・資料代等)</p> <p>持ち物 あおひざマット</p> <p>主催 さんむ・アクションミュージアム 特定非営利活動法人ちば里山センター</p>

只今計画中、

野鳥観察会
里山をあるく 鹿野山編

ちば里山センターHPのチェックをお願いします。(10月中旬掲載予定)

<http://www.chiba-satoyama.net/>

※詳細については、ちば里山センターホームページをご覧ください。

※参加お申し込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人 ちば里山センター

TEL0438-62-8895 / FAX0438-62-8896

<http://www.chiba-satoyama.net/>

e-mail:info@chiba-satoyama.net

